

案内 みんなにやさしい地域づくりセミナー開催

超高齢社会の進行や、近所付き合いの希薄化が進む中、地域みんなが安心して暮らせる方法を学ぶセミナーを開催いたします。是非ご参加ください。

参加費
無料

- 日時 平成29年2月19日(日) 10:00~12:30
- 場所 舞鶴市政記念館(舞鶴市役所西側)
- 内容
 - 舞鶴市の現状と地域支えあいサポーター活動について
 - 地域で支えあう力がアップする対人援助技術(入門編)
- 講師 華頂短期大学教授 武田康晴氏
- 対象 地域の福祉活動に興味のある方ならどなたでも
- 定員 100名



お申し込み、お問い合わせ先 舞鶴市社会福祉協議会へ
2月10日(金)までに氏名、電話番号、お住まいの中学校区をお知らせください。

お礼 「赤い羽根共同募金運動」「歳末友愛運動募金」へのご協力ありがとうございました



10月1日からスタートしました「赤い羽根共同募金運動」、11月21日からスタートしました「歳末友愛運動募金」の募集期間が終了いたしました。多くの皆さまのご協力、誠にありがとうございました。いただきました募金は有効かつ適正に活用させていただきます。

それぞれ集計し、次号の国会広報誌及び国会ホームページにて詳細をご報告させていただきます。



募金活動のスタートである10月1日にはらぼーと舞鶴港とれとれセンターにて街頭募金活動を行いました。



今年は初めて赤れんがフェスタにも出展。マスコットキャラクター「愛ちゃん」も登場し、PR活動を盛り上げてくれました。

共同募金運動が70回目を迎える本年は高校生の皆さんの協力を得たり、赤れんがフェスタに出展するなど、PR活動を拡大しました。



お礼 ご寄付をいただいた方々 貴重なご芳志をありがとうございました。有意義に活用させていただきます。

- 大浦民生児童委員協議会様
- 京都北都信用金庫様
- 国際ソロプチミスト舞鶴様
- 舞鶴市母子福祉会様
- 他 匿名 4名様

thanks



合計 165,814円 <平成28年9月16日~平成28年12月22日受領分>

まいづるのふくし

第195号
発行日/平成29年1月



べったんご大会(森民生児童委員協議会)

もくじ contents

報告	赤い羽根共同募金配分金公募助成事業実施中	2
報告	障害者週間関連事業	2
報告	民生児童委員協議会との協働事業	3
報告	「Xを見つけよう」~自分探し・生きがい・つながり・出会い~開催	3
案内	みんなにやさしい地域づくりセミナー開催(平成29年2月19日)	4
お礼	赤い羽根共同募金運動・歳末友愛運動へのご協力ありがとうございました	4
お礼	国会へご寄付をいただいた方々	4



舞鶴市社会福祉協議会

(舞鶴市ボランティアセンター、舞鶴市共同募金会事務局、舞鶴災害ボランティアセンター)
〒625-0087 舞鶴市宇余部下1167(中総合会館 3F)
TEL.0773-62-7044 FAX.0773-62-7039
E-mail maizuru-shakyo@jasmine.ocn.ne.jp
URL http://www.kyoshakyo.or.jp/maizuru/



報告 赤い羽根共同募金配分金公募助成事業実施中です

舞鶴市社会福祉協議会では昨年度から、広く市内の団体等に対し、地域コミュニティづくりのきっかけになる活動や地域の課題を解決しようとする新たな活動に対して助成しています。今年度は4団体に助成を決定しており、現在各地で事業が実施されています。29年度も実施予定です。29年5月頃本会ホームページ等でご案内いたします。是非ご応募ください。



美花グループ

夏休みの一日、地域の子どもたちとその保護者が、助産師から誕生学を学び、「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを分かち合うことができました。



くるくるめくる

子育て世代の孤立を防止するため、妊娠、出産、子育て等の悩みを共有し、友達づくりやストレスから解放される場をつくることができました。



伊佐津ふれあいサロン

高齢者の閉じこもり防止、つながりづくりの一環として、年に1度ちょっと遠出のお出かけサロンをしていましたが、運営者の高齢化によりできなくなっていたところ、復活することができました。

報告 民生児童委員協議会との協働事業の実施

高齢者、障がい者、子育て家庭などの孤立化を防ぎ、地域における住民主体の見守り、支えあい、誰もが安心して暮らし続けられる地域を目指して、各地の民生児童委員協議会の皆さんと協働して事業を展開しています。



田辺民児協

ふれあいサロン



由良川民児協

八雲ふれあいの集い



森民児協

すくすく子育てサロン



三笠民児協

三笠親子のつどい

社会福祉協議会事業を報告します

報告 障害者週間(12月3日~12月9日)関連事業 みんなですすめよう 共に生きるまちづくりを

障害者週間を広く知っていただき、障がい者福祉への理解と関心を深め、障がいのある方もない方も安心して生きいきと暮らすことのできる社会づくりのため、障がい者団体、福祉施設、ボランティア団体等とともに様々な取り組みを行いました。



12月6日には集会を開催。約200名の方にご参加いただき、障がい者団体の公演発表や、特別養護老人ホームやすら苑の土居施設長の講演を聞きました。



多くのボランティアの皆さんの手で市内各所にのぼり旗・横断幕を設置しました。



中総合会館1階ロビーには障がい者施設等10ヵ所の活動や作品などを展示しました。



12月3日には、らぼーるとパザールタウンに分かれて、障がい者団体の方々など約80名で街頭啓発活動を行いました。

報告 大盛況「Xを見つけよう」~自分探し・生きがい・つながり・出会い~

ボランティアを始める一歩や今の活動を一歩進めるきっかけとするため、平成28年12月10日(土)、半農半X研究所 塩見直紀さんを講師としてお迎えし、講演会を開催しました。これまでボランティアセンターと関わる事がなかった方も含め、総勢約70名の方にご参加を頂きました。

塩見先生の講演の他、先進的な活動を展開されている「まいづるアロマきっず」、「KOKIN」、「特定非営利活動法人里山ねっと・あやべ」(下注)の活動発表などをとおして、参加のみなさんは自分の「X」(生きがい、使命、役割など)を見つけるヒントを得ることができました。



▲「みんなのXを活かしたまちづくり~使命多様性あふれる舞鶴を目指して~」と題した講演



▲自分の得意を活かしているまたは、活かす場を提供している実践者の皆さん

「人との出会いによる新たな組み合わせが世界を変える」との言葉どおり、参加者同士が知り合えたワーク ▼



注) まいづるアロマきっず：アロマを通じて子どもの社会貢献活動を支援している団体
KOKIN：地域の交流の場を拠点にまちづくりを行っている団体
里山ねっと・あやべ：里山を舞台に地域の活性化を進める団体